

平成23年度上期（平成23年4月～平成23年9月）
渡島管内訪日外国人宿泊者数調査

渡島総合振興局 産業振興部 商工労働観光課

「訪日外国人宿泊者数調査」について
 本調査は、道が平成22年2月に制定した「北海道観光入込客数調査要領」（「訪日外国人観光客動態調査」（H9.2月制定）に準ずる）に基づき、各市町村の宿泊施設等における宿泊外国人の「国別宿泊者数」及び「国別宿泊者延数」について、調査を実施しております。

○用語の定義

『訪日外国人』
 日本以外の国に居住している者で、訪日の目的が報酬を得ることではない観光客。
 『宿泊施設等』
 旅館業法に定めるホテル、旅館、簡易宿所及びキャンプ場

1 概況

(1) 平成23年度上期（4月～9月、以下同様）に管内を訪れた外国人の宿泊者数は37,514人で、対前年比41.6%、実数にして52,573人の減少となり、平成9年の調査以降、最大の減少率となっています。
 減少の要因としては、東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故の影響により、訪日旅行が日本全域にわたって大幅に手控えられるようになったためと考えられます。

[外国人宿泊者数] (単位：人・%)

	平成23年度上期	平成22年度上期	増減人数	対前年比
宿泊者数	37,514	90,087	△ 52,573	41.6

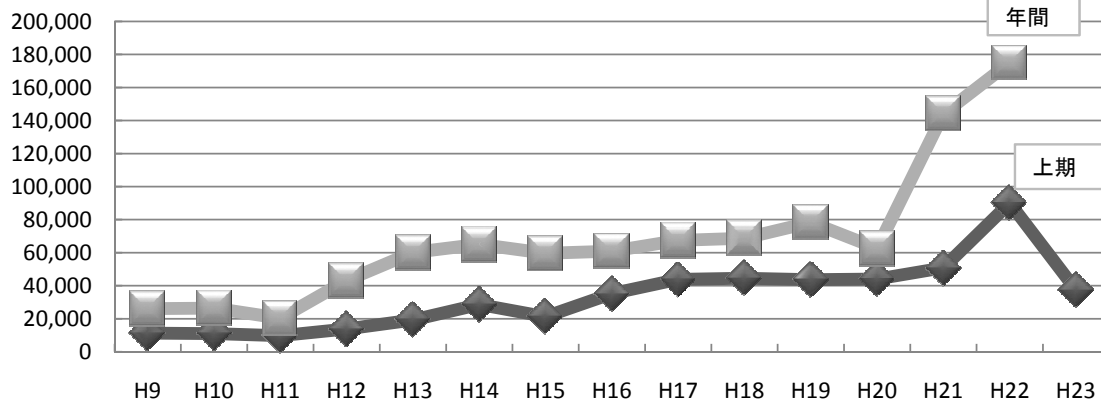
(2) 国別の宿泊者数を見てみると、台湾が最も多く、次いで韓国、中国、シンガポールの順となっており、アジア全体の占める割合は、93.3%となっています。
 台湾については、チャーター便が5月末に再開しましたが、対前年比55.9%となっています。また、韓国については、5月に6便、9月に4便就航したのを除いて、全て運休しました。

(単位：人・%)

順位	国名	平成23年度上期	平成22年度上期	増・減	対前年比
1位	台湾	25,196	45,110	△ 19,914	55.9
2位	韓国	4,042	20,495	△ 16,453	19.7
3位	中国	1,977	6,860	△ 4,883	28.8
4位	シンガポール	1,689	3,669	△ 1,980	46.0
5位	香港	1,402	5,794	△ 4,392	24.2
6位	ロシア	665	344	321	193.3
7位	アメリカ	370	1,309	△ 939	28.3
8位	マレーシア	266	2,069	△ 1,803	12.9
上記以外の国(その他を除く)		726	1,553	△ 827	46.7
小計		36,333	87,203	△ 50,870	41.7
その他		1,181	2,884	△ 1,703	41.0
合計		37,514	90,087	△ 52,573	41.6

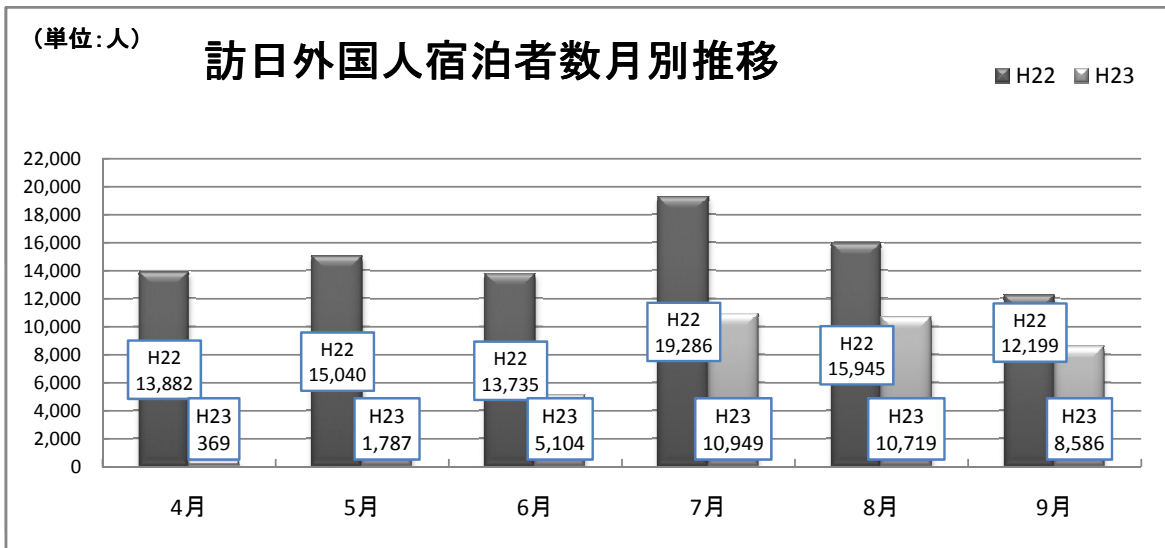
(単位：人)

訪日外国人宿泊者数経年推移



【参考資料】

1 訪日外国人宿泊者数の推移（月別）



2 国別宿泊者数・構成比

